平成28年度行政評価 事務事業評価シート（平成27年度実績）

事務事業コード	030201110	予算コード	01016400
事務事業名	日常生活用具等助成事業		
担当課	高齢介護課		
根拠法令等	市単独事業		
	泉佐野市高齢者日常生活用具貸与事業実施要綱、泉佐野市緊急通報装置設置要綱		
事務事業類型	運営事業		
実施手法	一部委託		
対象			
特定の市民		対象数	
概ね６５歳以上のひとり暮らし高齢者あるいは寝たきり高齢者世帯等			
事業の内容			
市内に居住するおおむね65歳以上の寝たきり高齢者、あるいはひとり暮らし高齢者に対し、緊急通報装置など日常生活用具を貸与することにより、日常生活の便宜を図る。			
事業の目的			
日常生活用具を貸与することにより、日常生活の便宜を図る。			

従事人員（人）	
正規職員数	0.31
嘱託職員数	0.6
臨時職員数	0.1
歳出（千円）	
人件費総額	5,157

投入コスト（千円）	
国庫支出金	
府支出金	
市債	
その他	247
一般財源	8,483
減価償却費	0
事業費	3,573

フルコスト（千円）	8,730
市民1人当りコスト（円）	86

活動指標	H27実績
生活用具給付申請数	
生活用具貸与申請数（緊急通報）	44.0
〃　（福祉電話）	

成果指標	H27実績
生活用具給付件数	
生活用具貸与延件数（緊急通報）	334.0
〃　（福祉電話）	1.0

コスト指標	H27実績
給付1件当りの経費	
（緊）貸与1件1月当りの経費	2,173.0
（電）貸与1件1月当りの経費	1,766.0

評価	評価点
有効性	A
効率性	A
妥当性	A
受益者負担	A
緊急性	A
公的関与	D
実施主体・委託化	B
他の事務事業との関連	該当なし
透明性	A
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価	B

緊急通報装置を設置時には民生委員を通じての申請手続きをする必要があり、ひとり暮らしで体調に不安を感じる在宅の高齢者が、地域と関わりを持つことができ、今後も、福祉観点から必要なものである。また、人命に関わる緊急事態にも、押しボタン一つでセンターに連絡し、救急との連携も取ることができ、非常に大切なものである。

事務事業実施内容

市内に居住するおおむね65歳以上の寝たきり高齢者、あるいはひとり暮らし高齢者に対し、緊急通報装置、老人用電話（福祉電話）など日常生活用具を貸与することにより、日常生活の便宜を図ることができた。